

競技上の注意事項(お願い)

- 競技の運営が円滑に行われるよう、次の諸点にご協力ください。
- 1 原則としてすべての試合を当該コートの前回の試合の敗者によるソロチェア・アンパイア(SCU)方式で行います。ただし、1巡目の対戦はセルフジャッジ方式で行います。
 - 2 大会に参加できない生徒が出た場合の措置については棄権とし、代わりの選手が出る時はオープン参加とします(勝利しても勝ち上がれない)。
 - 3 出場選手は受付時間に注意し、必ず受付をするようにしてください。
 - 4 試合前のウォームアップはトスによるエンド決定の後に開始し、原則としてサーブ4本のみとします。ただし、上位戦は3分間練習を行うことがあります。
 - 5 25秒ルール・90秒ルールを厳守してください。
 - 6 ユニフォームへのゼッケン着用等による学校名表示を励行してください。また、大会参加における服装規定は、現行の全国高体連テニス専門部服装規定に則るものとします。
 - 7 試合はオーダー・オブ・プレー表(OP)の指示により進行します。控え(next=プレー中の次の試合)の選手は、OPに注意して前の試合終了後直ちにコートに入り試合を始めてください。
 - 8 荒天や試合の遅延などによる試合の中断、コート・会場の変更を行うことがあります。高体連テニス専門部ホームページからの情報にご留意いただくとともに、大会本部の指示に従ってください。雨天の場合も出場選手は一旦試合会場にて受付を行い、以後の日程の連絡を受け取ることを原則としています。
 - 9 **試合球は、男女ともダンロップフォート(イエロー)。出場する選手が準備して下さい。**ドロー番号の少ない(小さな)選手(=以後、「若番」と称する)が試合開始時に開封し、試合球として使用します。対戦後、勝者が未開封のボールを持ち帰り、次の対戦に使用してください。開封されたボールは敗者が持ち帰ってください。
 - 10 ベンチは本部に近い方、得点板は上の段を若番が使用します。

《夏季テニス選手権大会の注意事項》

- 1 試合形式について
 - ①《男女シングルス》全ての対戦を1セットマッチ・ノーアドバンテージ方式で行うことを原則とする。6ゲームズオールでITF方式タイブレークを採用する。また、準決勝戦敗者による3位決定戦、2年生の部においては準々決勝戦敗者による5~8位決定戦も行う。
 - ②《男女ダブルス》全ての対戦を1セットマッチ(デュース有り)で行うことを原則とする。6ゲームズオールでITF方式タイブレークを採用する。準決勝戦敗者による3位決定戦を行う。
 - ③表彰はシングルス、ダブルス共に4位まで行う。
- 2 荒天時の大会日程について
 - ①日程がずれてきても、原則として日程に明記してある種目についてはその当日に実施する。未消化試合は予備日に行う事を原則とするが、詳細は本部の指示に従うこと。

□コートマナーの向上について(以下の場合、ペナルティーが課されることもあります)

- ・試合に際し選手がコートに入っていない場合…(オーダー・オブ・プレーをこまめに確認すること)
- ・レフェリーや審判に従わない場合…(選手へのアドバイス、相手への言動、審判のジャッジに対するクレームをしてはいけません)
- ・ケイレンなどによりプレーが続行できない場合…(運営側から試合をとめることもあります)
- ・その他、コード・バイオレーションなどルールに著しく違反した場合

□大会期間中における熱暑対策について

- ・こまめに水分、塩分を補給し、熱中症予防につとめてください。
- ・敗者審判時の帽子、タオル、日傘等の使用可。
- ・シングルの試合に限り、選手1名につきボールパーソン1名を認めます。速やかな大会運営にご協力ください。(ボールパーソンは、選手へのアドバイスや応援、拍手をすることはできません)